

Nutrition Support Times



やりがいあるサテライトチーム

私は、脳卒中センターで2年間NSTサテライトチームに属して活動してきました。

活動は1カ月に2回、脳神経外科小倉医師、管理栄養士の有岡さん、竹中さん、5西NSTサテライトNs. 4名で集まり、患者様をリストアップし、カンファレンスを行います。対象となる患者様は、下痢が持続している人、嘔吐を繰り返す人、低栄養や褥瘡のある人などが中心で、特に脳神経疾患の患者様は、経腸栄養投与により下痢となる方が多く、カンファレンスにかかる頻度が多かったように思います。

カンファレンスでは、患者様の全身状態、栄養状態、下痢の状態、皮膚の状態、内服薬や点滴の投与状況、リハビリの状況などから経腸栄養の種類、速度、投与方法などを検討します。患者様が下痢などを起こさないようにすることだけでなく、リハビリに支障がでないように経腸栄養の時間を考えたり、看護業務への負担なども考慮しながら、経腸栄養投与方法を検討していきました。

また、看護師にも下痢などの合併症リスクを軽減

するため経腸栄養の投与方法や投与速度の重要性を伝え、病棟全体の経腸栄養の投与方法が少しずつ変化してきたのではないかと思います。しかし、まだ経腸栄養の種類など十分に知識が浸透していない面もあり、3月には有岡さんに講師を依頼し、勉強会を行いました。たくさんのスタッフの参加が得られ、今後も継続して勉強会を開催していければと考えています。

NST活動に参加し、管理栄養士さんから経腸栄養についての知識を教えていただくことで、楽しく経腸栄養について考えることが出来ました。カンファレンスで話し合い、その都度、患者様の栄養方法を変更し、対応していくことで、良い結果が得られることも多くあり、とても充実した活動ができたのではないかと思います。2年間という短い期間でしたが、とても楽しく活動できました。 H.T

NCM 講演会 予定(第4木曜日)

月日	内容	担当
5/24	栄養超基本	東別府先生
6/28	アセスメントについて	Ns・検査技師
7/26	食事について	管理栄養士

NSTカンファレンス・回診

毎週水曜日 PM1:00~
3階会議室4



ミルクアルカリ症候群

先日、NST患者の一人に急にCaがあがってきたと報告を受け調査したところ。ミルクアルカリ症候群ではないかということになりました。この方は経腸栄養を施行していましたが、お通じコントロールのためマグミットを処方されていました。投与している経腸栄養剤のCa合計は1000mgを超えており、腎機能障害もあり、血液ガスもアルカレミアとなっていました。そのためマグミットの副作用で尿細管からのCaの再吸収が増加したようです。普段よく使う薬ですが、そんなこともあるようです。気をつけましょう。

Nstimesを読んでいただいた方々へ

かれこれ約60カ月にわたり毎月発行してきましたNstimesですが、今回をもちまして急遽ですがお休みとなります。日頃からみなさんにはNST活動にご協力いただき、ただただ感謝するばかりです。病院全体を見ても栄養の大切さが浸透し、治療の一環として考えてくださる先生方が格段に増えました。また、昨年よりNSTの大きな目標であったサテライトチームも、温かい仲間の応援ですごい勢いで広がっています。各病棟で違った栄養の悩みがあったり、私たちが思っていた以上に栄養療法が普及していたり、していなかったり、改めて感慨深いものがありました。NST専門療法士になろうと思って下さる方も増え、これから益々盛り上がっていきこうとしていた矢先ですが、諸処の都合により一旦お休みさせていただきます。皆さんのおかげでNSTはいつも真剣だけど楽しくやってこれました。やさしい人の集まりで心癒される場所でした。それを伝えたくて号を重ねてきましたが十分に伝わることもなく、栄養療法についてもっと掲載すべきだったかななど反省ばかりが残っています。しかし、NST活動は今後も続きます。最高のチームワークで日本一のNSTを目指してください。私はずっと祈っています。お元気で。